

しもむら 名作劇場 千

Shimomura's Masterpiece Theater **Ruler**

下村将大 展



2025 **1.22** Wed - **3.30** Sun

10:00-18:00 ※定休日：月曜・火曜 入場無料

主催：きょうと障害者文化芸術推進機構

協力：社会福祉法人みずなぎ学園 みずなぎ鹿原学園

Shimomura's Masterpiece Theater Ruler

本展では《しもむら名作劇場ギ 下村将大展》と題し、下村将大（しもむらまさひろ）の絵画作品の展覧会を開催いたします。

下村は油性ペンとクーピーペンシル、鉛筆を主に使い、物語的一幕を思わせる印象的な絵画を制作しています。

描かれるモチーフは多様で、民家や橋のある町の風景、鳥や犬などの生き物、激しい木漏れ日のある木などの自然が象徴的に使われています。時代劇のセットのようなシリーズやドット絵的な幾何学模様もみられますが、いずれもスケッチや写真などの資料を見ることなく、彼の記憶や想像によって具現化されています。

それらの作品には劇場のステージのような類似した構図が頻繁にみられます。一枚の絵のなかの世界は私たちを通して別の作品との間にある物語を想起させます。

作品を並べてみると、複数枚で構成しているかのように地平線や稜線が他の絵とつながることがあります。

幾度も繰り返された描くリズムが、理想的で調和のとれた配置を作り出しています。

そして、その作画に欠かせないのが「定規」です。

直線的な輪郭線だけでなく、塗りの工程にも使用され、下村の作画において重要な役割を果たしています。

定規に沿わせて少しずつずらしながら繰り返し線を引くことで、空白は彩られていきます。

円を描くときにも定規を使うので、滑らかな曲線にはなりません。最近までサインはフリーハンドで書いていましたが、新しく現れたシンプルなサインには定規を使います。

また副産物的に出るクーピーや鉛筆の粉末のカスは、定規にこすられてエイジングの風合いをもたらす、作品の重要な要素となっています。

資料映像では 2023 年 8 月と 2024 年 10 月に撮影した制作風景をご紹介します。

独特の作画以外にも、日々の営みのなかにルーティンが数多くある

ことにも着目しました。

定番の長袖と作業着。歌人の名前も暗記するほど愛好している百人一首。そのカルタをケースにしまう時の順序。

トランプのモノクロとカラーのジョーカーにある配置の規則。

表記されているのは 1 年先の制作年であること。例えば「2023」と記載している作品は、そのほとんどが 2022 年に描かれたものです。ただし、「たまに追いつくこともある」そうです。

描き終えたあとには、名作が終演したあとの余韻に浸るように、完成した作品を優しい眼差しで眺める「愛でる時間」が始まります。

このような数多くのミステリーが存在する下村のドラマを、ぜひお楽しみください。

最後となりますが、本展開催にあたり貴重な作品をご貸与くださり度々の取材にも丁寧にご対応いただきました下村氏、ならびにみずなぎ鹿原学園様、ご家族、関係者の皆様にご心より御礼申し上げます。



きょうと障害者文化芸術推進機構

art space co-jin

下村将大

Profile

SHIMOMURA Masahiro

2000 年生まれ

所属：社会福祉法人みずなぎ学園 みずなぎ鹿原学園

出展歴：

2023 年度 共生の芸術祭

「もしも だったり なにしろ だったり」展

キャッチフレーズは「そして、彼らはどこへ行くのか。」

他に所属の学園のイベントのポスターなど制作

「しもむら名作劇場ギ」展示 関連イベント

co-jin 講座 vol. 3

講師

前田英一

ギ ≠ ギ



HIDEKAZU Maeda
Performance Art
Artist / Musician / Producer
March 2023 (18th Anniversary)

ギ ≠ ギ

日時：3月8日(土) 18:30-1h

会場：art space co-jin

料金：無料

内容：下村将大作品から魅力的な要素をモチーフに、前田氏の身体を通して再構成したフォトジェニックなパフォーマンスを行う。

※ 詳細は HP、メルマガ、SNS でお知らせします。

前田英一 / MAEDA Hidekazu

Profile

1997 年より身体表現を始める。パフォーマンスアートグループ：ダムタイプ の作品《OR》《memorandum》《Voyage》に出演、国内外のツアーに参加する。地球の崩壊と再生をテーマにした舞台作品「Every day is a new beginning」(ゴード企画主催、ロームシアター京都ノースホール 2018 年)では作・演出・出演を手掛ける。その他、アーティスト作品に多数出演・映像参加。パフォーマンス小作品を数々発表している。

Francois Aldente/ フランソワ・アルデンテ名義では、1995 年より現在まで、ドラッグ・クイーン & クラブパーティー「DIAMONDS ARE FOREVER」のメンバーを務める。国内外の画廊、現代美術イベント、クラブでパフォーマンスやワークショップなどの活動を精力的に行い、シーンに多大な影響を与えるその存在は、ファンから熱烈な支持を得ている。